

17

原作

吉野弘幸

漫画

佐藤健悦

神呪のネクトール

しんじゅ

Champion
RED Comics
RED

DL-Raw.Se



吉野 弘幸

今年の目標は、断捨離と引っ越し。あとは新しい趣味を始めるとか、マンネリ化した日常を打破したいです!



佐藤 健悦

新しい学校、転職…現実で環境が変わるのは苦手な憂鬱に感じますが、ネクタール世界の舞台が新しくなるのは、新連載を準備するようで何が起こるか無責任にワクワクします。

へ原作へ吉野弘幸へ漫画へ佐藤健悦

神呪のネクター

17



登場人物

サクラ・シャクンティール・アドニエラ

ダーラ共和国に滅ぼされたアダール侯国の姫。乳房に神秘の力を宿す^{ミステリアス}神妃。アダール再興を目指し、カイと行動を共にする。



ニア・ニーディア

^{セリアスローブ}ヒョウの獣人。奴隷商人に売り飛ばされてしまうところをサクラに助けられ、以来カイやサクラと行動を共にする。



カイ・ワタリ

^{マレピト} ^{ネクター}異世界に召喚された“稀人”。“呪乳”の力を得て、無敵の戦士に変身する。アルピオン軍人グレイの姿を借り、数々の軍功を立てる。



ドルネア

ガランドア統領・ハヴォルの妹。乳房にイフリートの力を宿す“神妃”。一見淑やかだが、戦闘となれば巨大なハンマーで敵に立ち向かう強さを持つ。

登場人物

【華梁の人々】



リン ロウ ヒ
琳琅妃

皇帝の子を成した三后妃の一人。



イン レン ヒ
銀蓮妃

三后妃の一人。サクラにカーシャの絵を送った人物。



シュ スイ ヒ
珠翠妃

三后妃の一人。



ホウ
芳太后

現皇帝・獻智帝の母。病弱な息子に代わり、絶大な権力を握っている。



バ ショウ
馬祥

芳太后に仕える宦官。



テイ シ
鄭詞

琳琅妃に仕える宦官。



タオ ラン
桃蘭

琳琅妃に仕える下女。

前巻までのあらすじ

リュカの政敵カツ・バローラの義娘、ドリス・バローラの策略により、拘束されてしまったカイを助けるために奔走していたサクラやドルネア達だったが、第一級背任の罪でカイは査問会議にかけられてしまう。その会議上で、ドリスに「グレイ・エンフィールドの偽物」と追及され、窮地に陥ったカイ。

この大ピンチを救ったのは、実は元エンフィールド伯爵夫人のマナーラだった。マナーラの証言によりカイの疑いは晴れ、逆にドリスは今までの悪事が明るみに出て失脚してしまうのであった。

目次
CONTENTS

第79話

サクラの決意

✦ 5

特別編

ニアの居場所

✦ 35

第80話

華梁へ

✦ 49

第81話

後宮の日常

✦ 81

第82話

怨霊の正体

✦ 105

第83話

あの人への想い

✦ 136

第84話

饗宴

✦ 167

初出／チャンピオンRED2023年11月号～2024年5月号

※この作品はフィクションであり、実在の個人・団体などには一切関係ありません。

シンシヤール帝国での
行動が問題視され

カイを罰するために
開催された
査問会議は――

人との出会いが、
カイを救った。

カイを孫だと
認めたこと

実はグレイ少佐の
お祖母^{ばあ}さまだったと
正体を明かし

マナーラさんが

コミックス
①～⑮巻
絶賛発売中

[原作] 吉野弘幸
[漫画] 佐藤健悦

神呪の
エクスタール

神呪のネクター

また

弾劾^{だんがい}の急先鋒^{きゅうせんぽう}だった
ドリス議員が

差別主義の犯罪者
だったことが

彼女に捕まっていた
ドルネアさんの証言
などで暴かれて――

驚きの幕引きを
迎えたのでした

さて

波乱に富んだ
査問会議と
なりましたが

これにて
閉会といたします

前号までドリスに正体を怪しまれ、査問会議にかけられたカイ。カイは窮地に陥るもグレイの祖母マナーラが証言台に立ち、「カイはグレイである」と証言したことにより形勢逆転。カイはマナーラの愛と寛大な優しさに触れて、思わず涙するのだった。

ですが
少佐

シンシヤールでの
国益に反した
行動については
確かに疑念が
残り

処罰の対象と
なり得る

と判断します

具体的な
その処罰内容に
ついては

後日委員会を
開き

その決定に
従っていたたく
ことになるでしょう

承知しました

はい


少佐!!

ドルネアさん!!










まだまだ
俺のために働け
ということさ


…了解です



リュカ殿下

—処罰って
どんな感じに
なりそう
なんですか？

シンシヤール
今回の件



たしかに お前は
やり過ぎた

—しばらくは
軍務を外れて
謹慎さんしんということに
なる筈はずだ



屋敷から
一歩でも出れば
叛逆罪
はんぎやくのい

8



働きづめ
でしたしね

——休暇を
くださったのですよ

つまり
しばらく休め
ということ
ですね



あきらめて
のんびりとでも
している



素直な言い方が
できないのは
相変わらず
坊ちゃんらしい
ですが…



え？

じゃあ
もしかして…

しばらくは

ずっとカイさんと
一緒に居られ
るんですか!?

そうなるね

わっ!



9

休暇かあ…

いつも任務が
一つ終わると
すぐに次に
駆り出されて
たし





初めてかも
しれませんか

長く一緒に
過ごせるの

10



あとで
やっぱりムリって
なって
封印したやつ

ほら...お店で
勧められて
調子に乗って
お揃いで買っ
ちゃったけど



あ

そーだ!!

ニア

あれ
どこにしまった
かな?

?



サクラさま

やっぱりこれ…

エッチすぎるかも

そうね…



ホントに
着ます？

アレでしたら
こちらに
ありますけど
……



でもっ!!

カイってば

任務のたびに
新しい女の人の
おっぱい吸って
るんだよね!!

あー……まあ

そうですね



だから
わたしたちも

このチャンスに
頑張らないと!!

でも……わたしは
やっぱり遠慮
しておきます







差出人の名前は
……ないわね



サクラさま

届け物です



何か

……ホントだ

……懐かしいような



ヤバそうな
匂いはないですね

あと何か

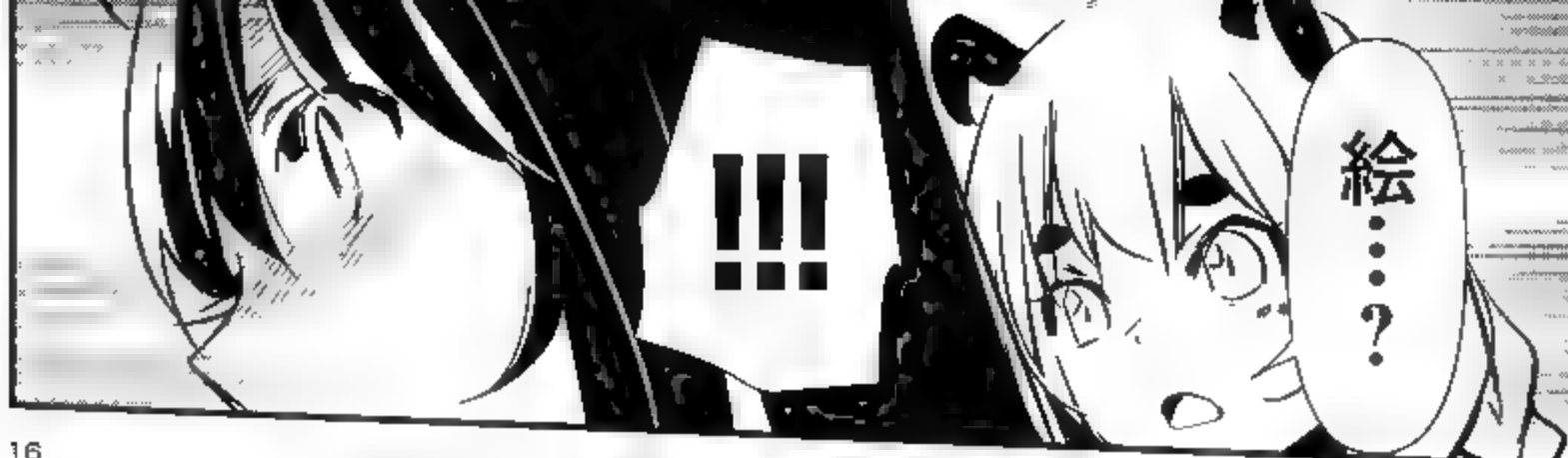
お香……？



アタシが
預かったんですけど

届けてくれたのは
貿易商の人で

海外で人から
頼まれたんだって



16





そうだ…

この香りは

カーシヤ姉さまが
自分のために
調合した

姉さまだけの
お香のかおり
だ…



お姉さんって…

サクラさまと
生き別れて

行方不明っていう

…?



絶対追いついて
みせます!!



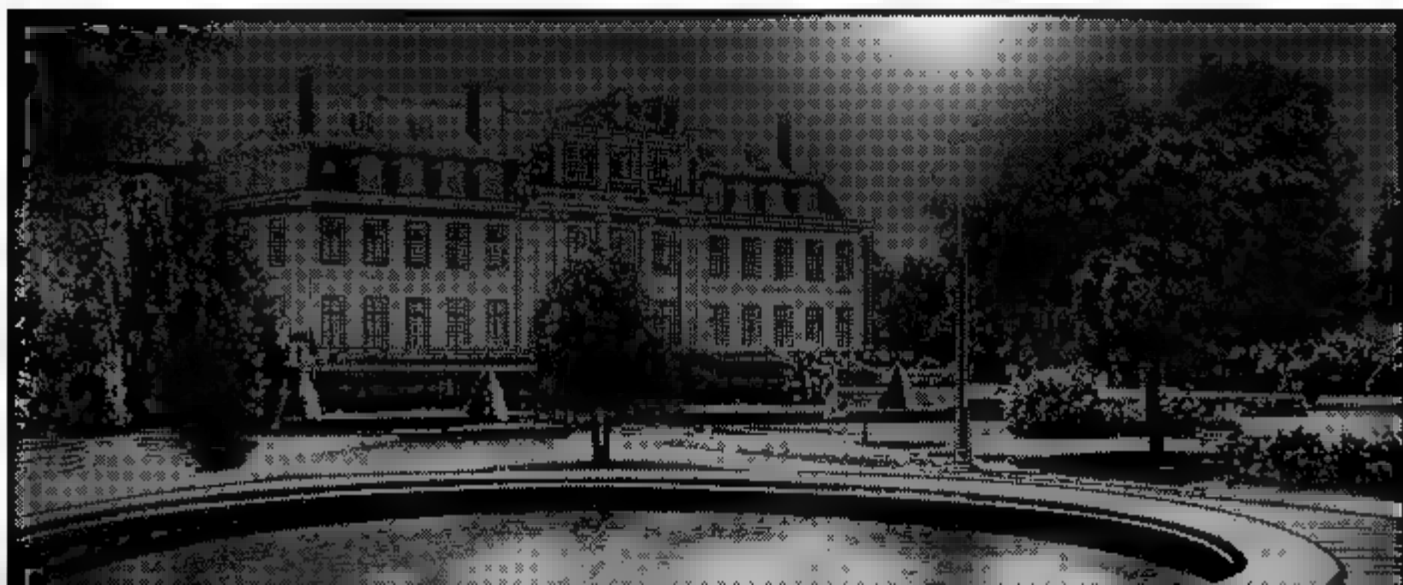
ニア

これを
届けてくれた
人に話を
聞きたいの
できる?

まかせて
ください!!



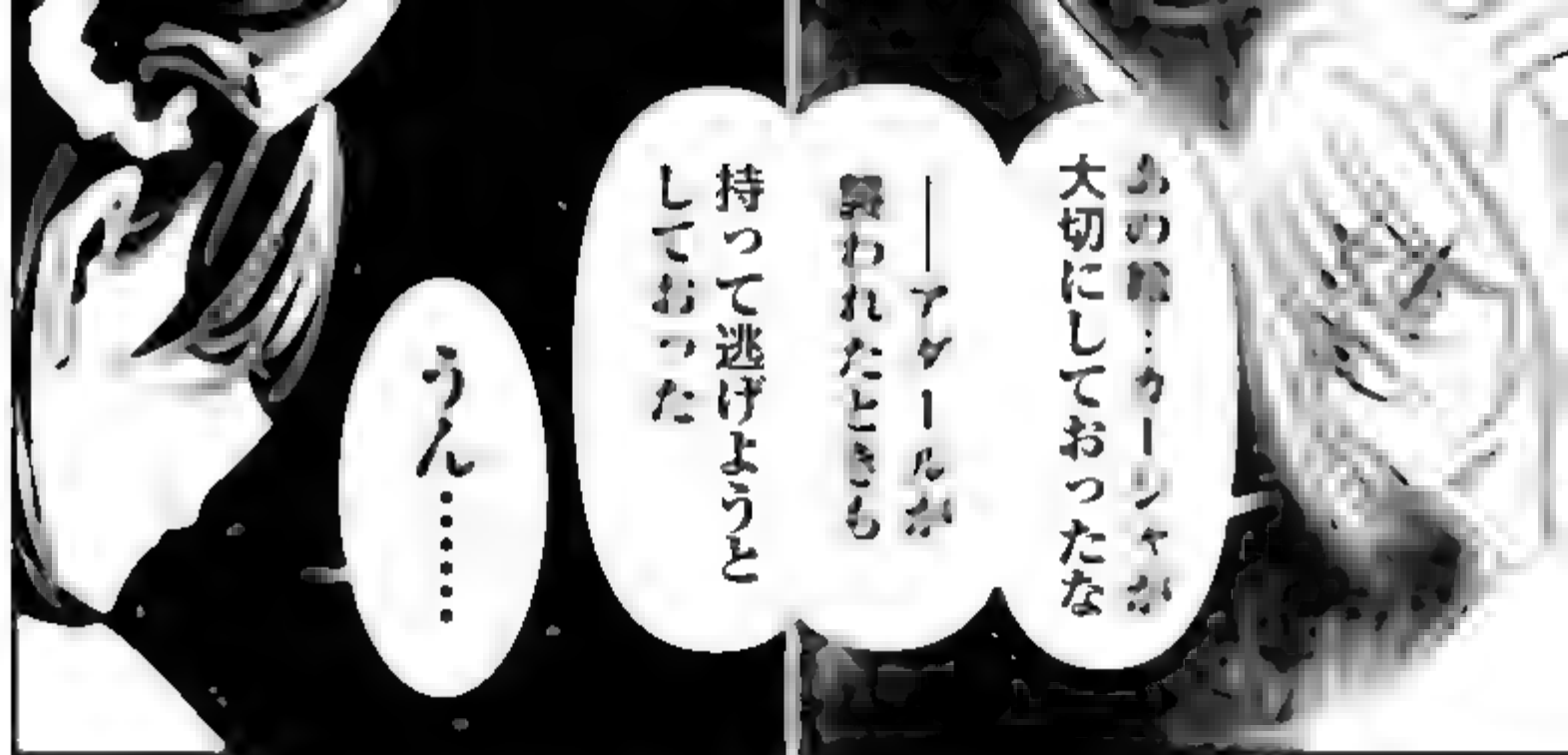
18



随分と懐かしい
ものを見たの

シャクンティラ…





あの時、カーレンヤが
大切にしておったな

——アタールが
襲われたときも

持って逃げようと
しておった

うん……



——葉梁か

遠いな

……



この荷物は

……
預かった
そうです

葉梁か
17

首都の興夏^{こうか}で
手広く商売を
している
羅漢^{らかん}商会の
主人から

後宮にいる

さる高貴な
女性から預かった
ものだ…

…!!

—行くつもりか

……うん

カイや皆^{みな}に
話してみよ

必ず手を貸して
くれるぞ

わかってる

でも

カイは謹慎^{きんしん}中で
動けないし
ドルネアさんも
ケガをしてるし

それにね…
シャクンティール

わたし

ずっとカイに
…みんなに
甘えてた

ダーラに
攻められて

陥落した
アダールから

カーシヤ姉さまと
…姉さまの
旦那さまになる
予定だった
グレイ義兄さま

三人で脱出して…



でも
姉さまと
はぐれてしまつて



23




…義兄さまと

二人でなんとか
ダトラの国境まで
逃げ延びた

そして神呪の力に
頼るために


奈落の神殿で
稀人^{マレビト}を召喚
して――






現れたのが

カイだった




そしてわたしたちを
守って義兄さまが
命をおとし……




捕らえられた
わたしを助ける
ために

カイは義兄さまの……
グレイ・エンフィールドの
仮面を被ることを
決意した……



そのときカイが
言ってくれた言葉
……いつか



わたし
ずっと
すがってた……

グレイ義兄さまの
代わりに国を
取り戻してくれる
っていう
その言葉に

でもね

カイが帰ってきて
冒険の話を

聞いてみる

カイが帰ってきた
冒険の話を

聞いてみる
だけじゃなく

冒険の話を
聞いてみる

すごい

素敵だなんて

聞いてみる

あの者たちに
負けたくない...

と?





ううん

カイの隣に立って

同じもの見て

わたしもね

守られて

ついてゆく
だけじゃなくて

同じものを
目指して…
一緒に胸を張って
歩いて行ける



—そういう
わたしに
なりたいの

随分と逞しくなっ
たものよ



好きにするがいい

ありがとう

シャクンテイーラ





カイ…

大好きよ

わたし



あなたを愛してる



お別れは
すみしましたか?



ニア……!!

アタシまで
置いていこうたって
無駄ですからね



だから……行つてきます



アタシは

サクラさまに
命を救われた
あの日から

ずっと

サクラさまの
下僕なんだから!!

ありがとう
ニア



さあ

行きましょう

華梁めさして!!

うん!!

第80話／華梁へ



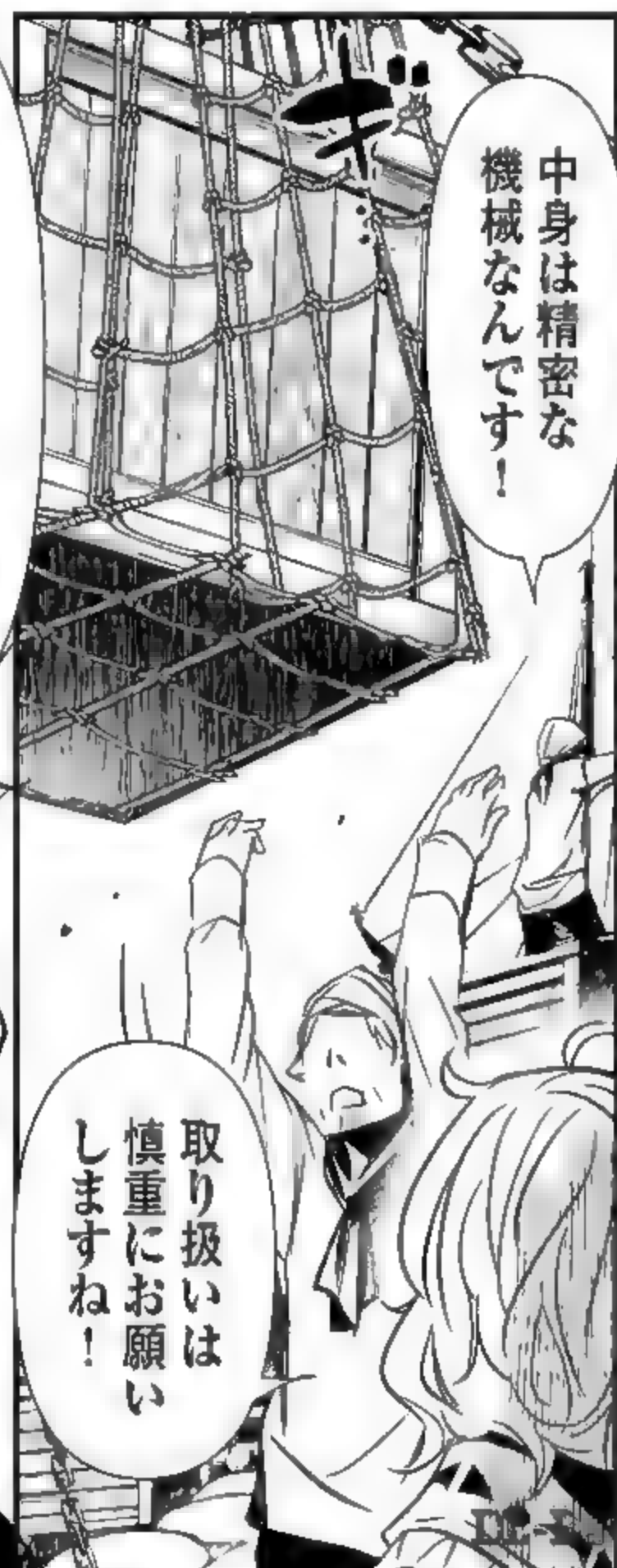




アルビオン
プレブストン港

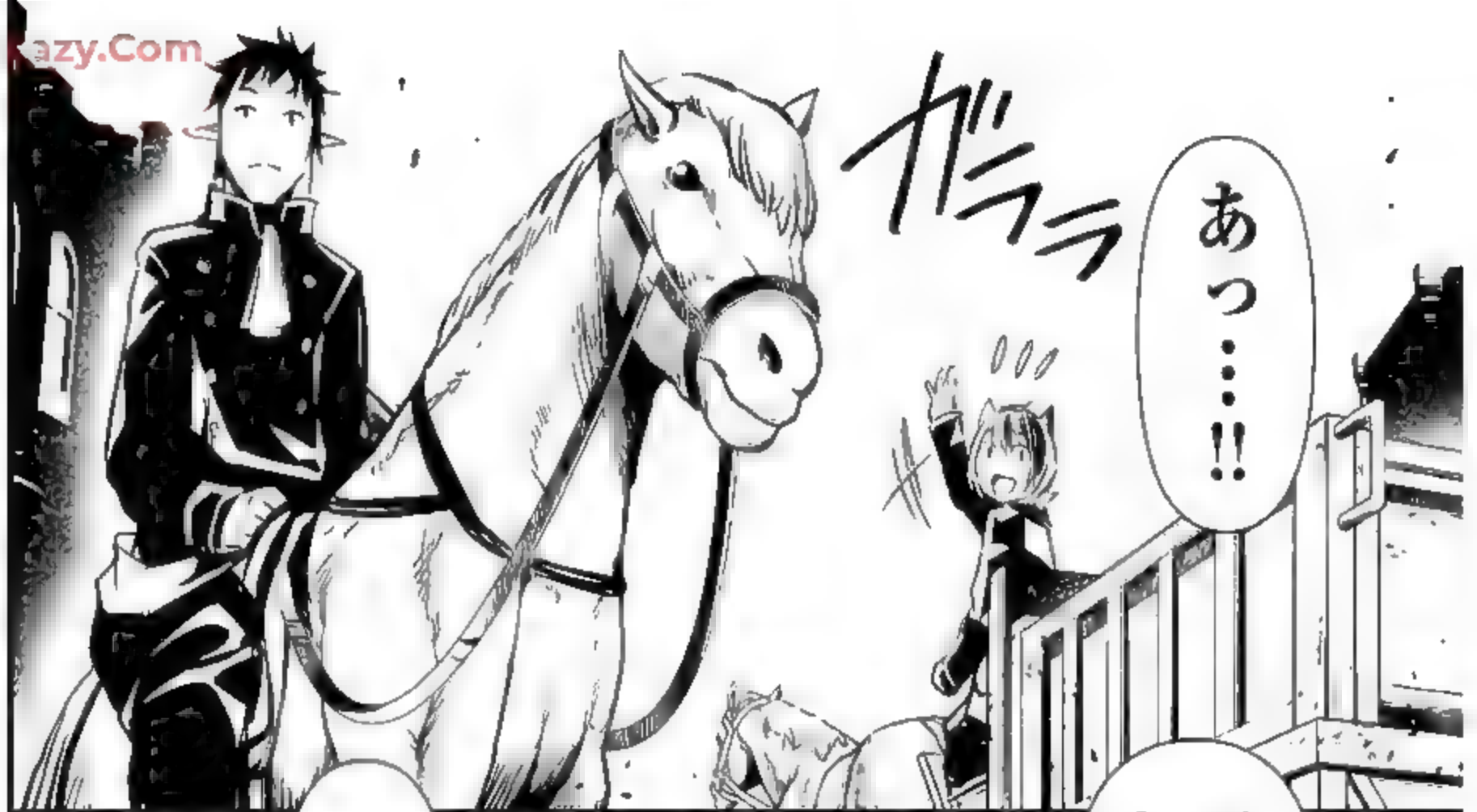


セレアさん!!



中身は精密な
機械なんです!

取り扱いには
慎重にお願い
しますね!



グレイ少佐が
くださったアイディアは
どれも興味深いもの
ばかりですから

ドワーフの皆さんも
生き生きと
手伝って
くださいますし

カイの
マレイト
稀人としての
知識を元に

科学技術の
研究開発をしている

セラア・イグニス

ハーフリングの
錬金術師

少佐や

こちらの皆さんも
お変わりなく？

それが……！

ガラッ



あと
ニアさんが

緊急事態のときは
ギルさんに教わった
ハサスの連絡網を
使うからって

それでまあ

今にも飛び出したいのを
なんとかこらえてる
感じですね

まあ……

でも

おれは少し
サクラ様を
見直したぜ

?

ガラ

いろいろ
頑張っちゃいたが

結局は
少佐に頼り切り
だったしな





これは――



エンジンだ!!!

ついに
出来たのか...!!

ガランドアの
技術力の
おかげです
















すぐにでも
飛行機を作って
捜しに行きたい
気分ですよ



サクラさん

いま

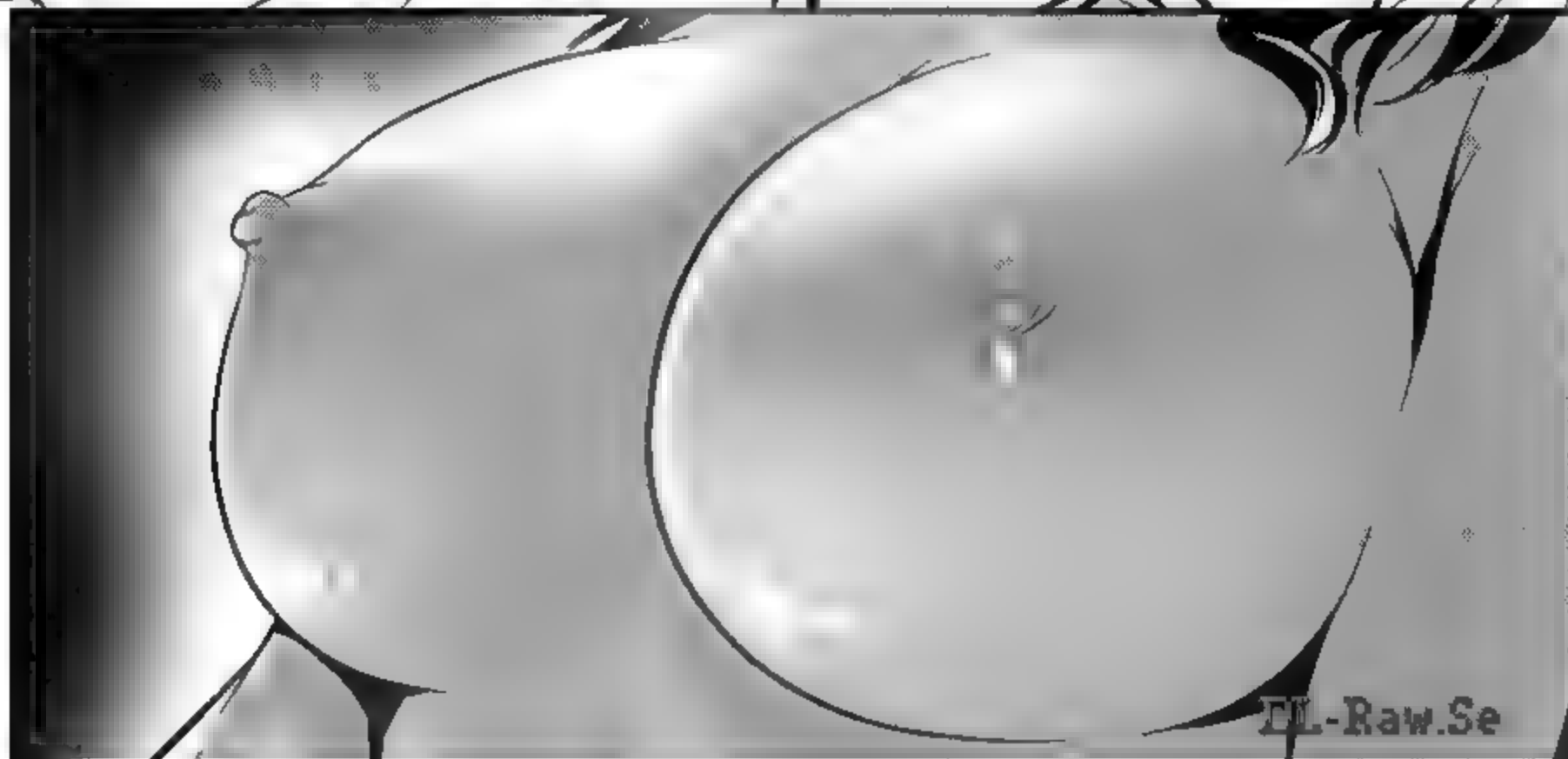
君はどこの空の
下にいるんだ…？



じゃあー

二人とも
着てるものを
全部脱ぎな





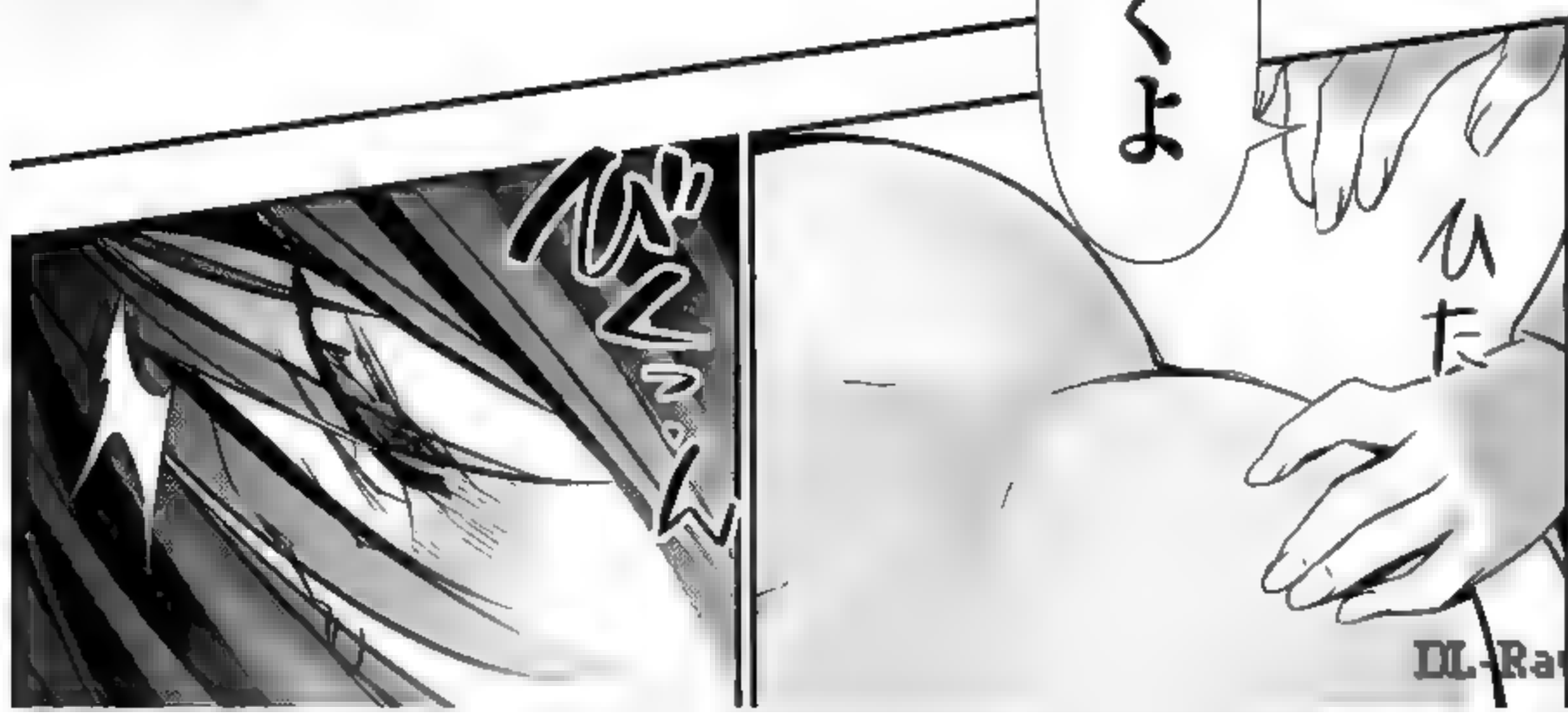


ふむ...





いくよ



このくらい平気よ

何があっても
くじけないって

覚悟を決めて
ここまできたん
だから…!!

ここが華梁の首都
興夏……!!

興夏
……!!

カッパ...

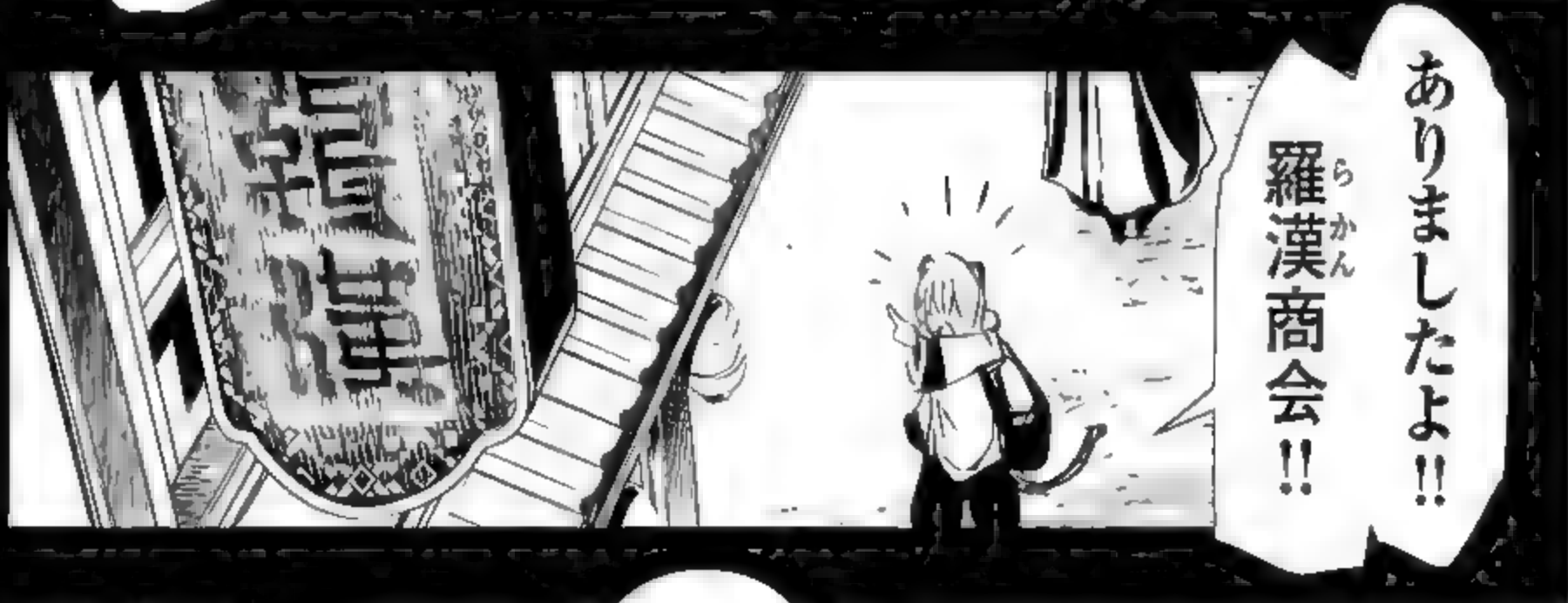


すごい賑わい
ですねえ

アヴァロンや
バルアラより
人が多いかも

あ!!

ギャ



ありましたよ!!
羅漢商会!!



ようこそ
羅漢商会へ

こよう
御用を承ります

ご主人に取り次いで
いただけますか？

後宮から
アルビオン宛てに
託された

荷物の件で

と

少々
お待ちください

今年のは
デキがいいんだ
この値じゃー

興夏一・二を争う
大店っていうのは
本当みたいです

毛皮？
なんのだね？

最上級の絹を
ご所望なんだよ

どうぞ
こちらへ



私が

当商会の店主

ルオ・ジンヤン
羅晋陽です



私はサクラ

こちらは従者の
ニアです



この荷物の件で
お尋ねしたいことが
あつて伺いました

……!!

たしかに……!!

ということとは

はるばる
アルビオンから?

はい

これは
無下^{むげ}には
出来ませんな

話を伺い
ましょう

ありがとう
ございます

まず
お尋ねしたいのは

これを託された
後宮にいる
さる高貴な御方^{おかた}とは
どなたなのかです

コホー

まあ
貴女^{あなた}には
聞く権利が
あるでしょう

.....

その御方は

三后妃^{さんこうひ}と呼ばれ

帝^{みかど}の御子^{みこ}を成し

その寵愛^{ちやうあい}篤い
后妃^{こうひ}のうちの一人

——
銀蓮妃^{インレンひ}様です




銀蓮……さま……

ええ

その銀蓮様の
侍女から宦官の
手を経て

我が商会に
持ち込まれました



そこまで地位の
高い御方と
いうことは

おいそれと
お会いする
ことは――

まず

不可能ですな



遠路の果てに

このようなことを
告げねばならないのは
心苦しいのですが

部外者が後宮内に
入るのは
まず不可能です

手紙すら
見ず知らずの者が
届けられる可能性は
皆無です

り……



その身なりや
振る舞い

それなりの地位に
ある方とお見受け
しますが

そんな御方が
下働きの女官
など…

その程度は覚悟の上で
ここまで参りました

——
羅^{ルオ}さま

もし伝^{つて}手が
おありでしたら
どうか私たちに
ご紹介ください



この後宮に巣喰う

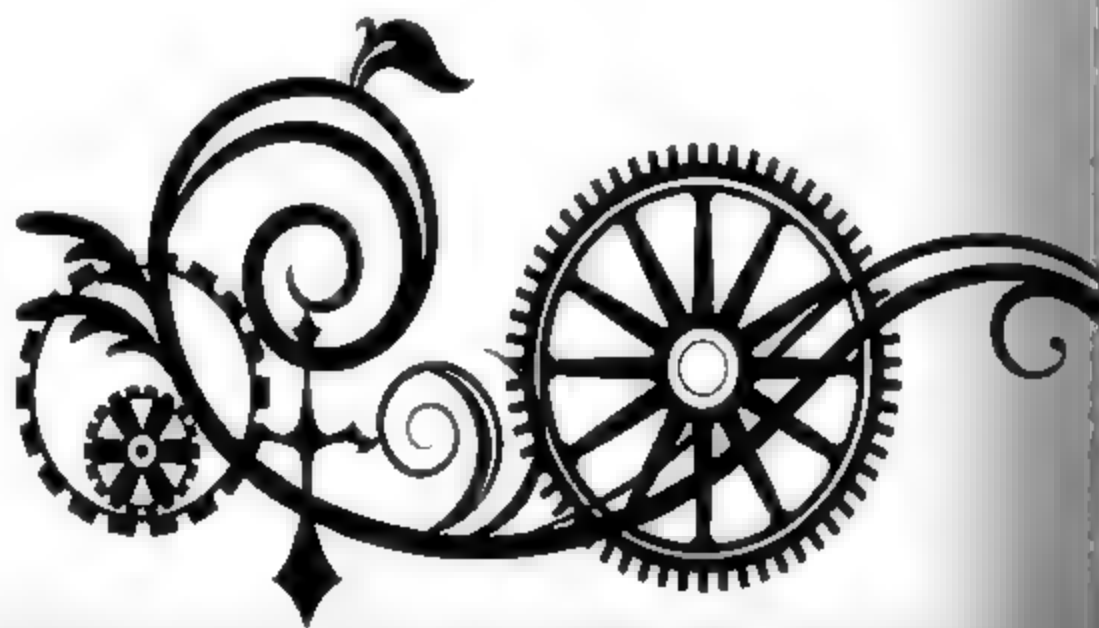
おんりよう
怨霊に
取り殺されてね

.....!!

【華梁～斜陽の巨大帝国～】

かつて、神代には四柱の強力な龍神の加護をうけ、強大な帝国として栄華を誇った華梁帝国。周辺諸国とは朝貢貿易を行い、首都の興夏は時の文化・文明の最先端地域として世界に君臨した時代があった。支配種族は、これら、黒龍・青龍・黄龍・赤龍、四神の加護をそれぞれ受けた龍人族であり、中でも黒龍族は最有力種族として、長くこの華梁を支配してきた。やがて神々が去り人の世となってもその国力は衰えず、ランドルール列強が華梁との国交を開き、交易が開始された当初は、香辛料や茶葉、さらには繊維貿易で富を蓄積していった。この繊維とは、蜘蛛に類する魔獣の糸、蛛糸チュウシで編んだものであり、非常に美しく肌触りもよいものであり、ランドルールでも超高級品として扱われた布であり、貴婦人の憧れの品となった。

だが、科学文明の発達と、ランドルール列強の植民地拡大、また、内乱による支配部族の交代などにつれ状況は変化してゆく。列強は、工業製品として安価に大量生産することが可能になった植物由来の布などで不均衡の巻き返しを図るようになり、また、植民地で生産した麻薬などを華梁に輸出しはじめる。特にこの麻薬は市民のみならず貴族層にまで浸透しはじめ、華梁の人民および経済を蝕んでおり、大きな問題となっている。







【後宮～絢爛たる女の園～】

一般に、後宮^{こうきゅう}とは、皇帝やその後妃、また嫡出子が住まう場所のことをさすが、華梁における後宮は、その規模において、世界に類を見ないものであった。その規模は「後宮三千人」となどとも言われ、集められた女性たちは、すでにお手つきになった后妃たちに仕えてその生活を支え、後継者育成という大目的の他にも、文献管理や歌舞、衣服の製造、掃除などに従事し、国家の、主に文化面を維持する役割を担っていた。

また、男性で後宮に立ち入ることができるのは、皇帝本人の他は成人前の皇子たちのみであり、警備や運営管理に従事したのは、男性機能を奪われた、いわゆる宦官たちであった。

一度でも皇帝のお手つきになれば、手厚い待遇が保証されており、またお気に入りとなって嫡子を生むことができれば、一族郎党のさらなる栄華が期待できるため、入宮した女たちは互いに美と教養を競い、皇帝の目に留まることを祈ったという。





第83話／あの人への想い

【帝位継承と三后妃】

代々、華梁における帝位の継承は、皇帝が現役時代に、後継者を指名することによって行われてきた。かつて、女帝が立った歴史もあり、この後継指名には男女の別や年齢などの制約は基本的に存在せず、皇帝が公式の場で後継氏名したものが、次代の皇帝となる。



しかし、当代の皇帝、^{ケンジ}献智帝は未だにその指名を行っておらず、それぞれ子を成している三人の后妃——^{インレンひ}銀蓮妃、^{シュスイひ}珠翠妃、^{リンロウひ}琳琅妃、また、子を産んでいないが寵愛を受けた后妃もあり、それらの背後には列強や華梁内の大部族、あるいは商人などがおり、後継争いは則ち華梁の領土と利権争いと同義となっており、諸勢力の代理戦争の様相を呈し始めている。

前巻から数ヶ月のご無沙汰です。

『神呪のネクタール』第17巻、手にしていただき本当にありがとうございます！

× × ×

ついに本格的に始まりました華梁編。カイ君は幕間的に登場するのみとなり、満を持して、サクラが主人公として、斜陽の大帝国、華梁にて奮闘することとなります。

さらに、いままではなにかと便利にサクラをサポートしてくれたドルネアもおらず、懐刀のニアまで囚われてしまうという過酷な船出。ちょっと逆境にぶち込みすぎたかなあ、とも思うのですが、これもサクラの成長を願えばこそ。

信じてるからね。がんばれ、サクラ。

× × ×

モチーフはもちろん、お隣中国の清朝末期の動乱です。非常に面白く、また激しい時代でもあるわけですが、はたしてどこまでその面白さを伝えられるのか……。サクラも大変ですが、私も大変です。

でも、サクラ共々ががんばってます。少しでも、皆さんに面白い物語をお届け出来るよう、日々苦悶しつつ精進しておりますので、次巻も何卒応援のほど、よろしくお願いいたします！

卯月某日 吉野弘幸

親友のオンナを最強スキルで墮とす方法？

異世界INTR

ネトラレ

慰みものにされるホタルを救い
いよいよ第2の魔王討伐へ!!

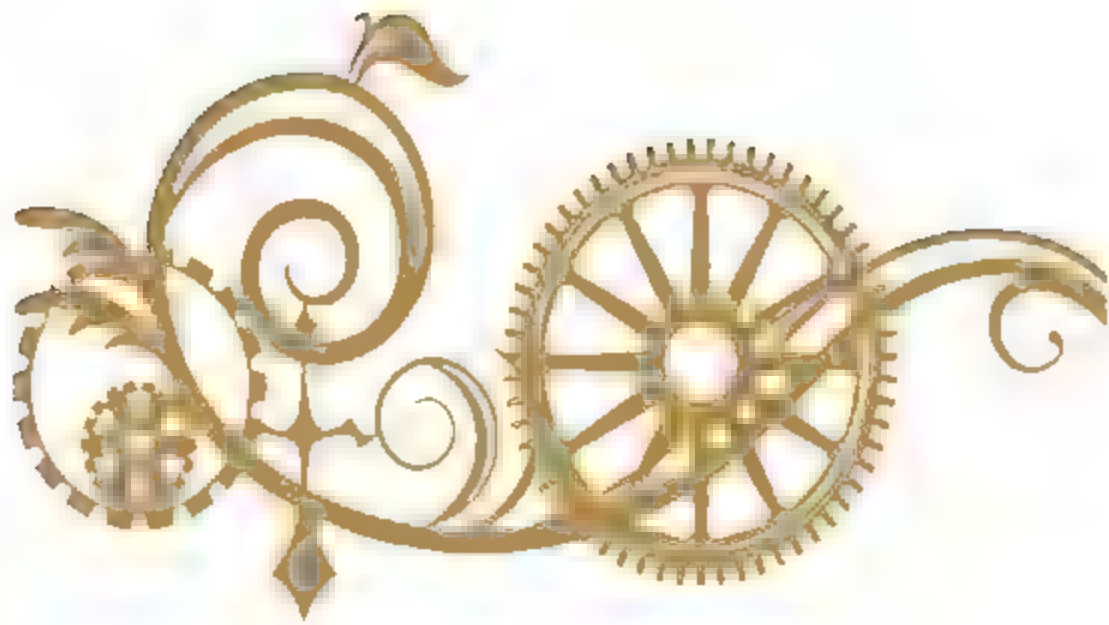
第ミキヒコを護る為に宰相たちに身を捧げるホタル!!
ナオトは彼女を救って魔王討伐へ旅立つことができるか!?

巻末に
五里先生の
新作書き下ろし
小説も収録!

原作★五里蘭堂
漫画★佐藤健悦

1~6巻
大好評発売中!!

(以下続刊)



姉カーシャの行方を追って サクラ、未知の国・ 華梁へ

突然サクラの元へ
送られてきた姉・カーシャの絵。
いったい誰が、何の目的で!?
その謎を解くべく、サクラはニアと共に
華梁へ向かうが——!?



17

神呪の

ネクター

原作  吉野弘幸

漫画  佐藤健悦

Champion
RED Comics

RED

DL-Raw.Se

秋田書店

DL-Raw.Se

秋田書店

DL-Raw.Se



しんじゅ
神呪のネクタール 17

2024年6月25日 初版発行

著 者

よし の ひろ ゆき
吉野弘幸・作

©HIROYUKI YOSHINO 2024

さ とう けん えつ
佐藤健悦・画

©KENETSU SATO 2024

発 行 者

牧内真一郎

発 行 所

株式会社 秋田書店

〒102-8101 東京都千代田区飯田橋2-10-8

☎編集(03)3265-1326 販売(03)3264-7248

製作(03)3265-7373

印 刷 所

大日本印刷株式会社

Printed in Japan

本書のコピー、スキャン、デジタル化等の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。本書を代行業者等の第三者に依頼してスキャンやデジタル化することは、たとえ個人や家庭内の利用でも著作権法違反です。

(禁/無断転載・放送・上映・上演・複写・公衆送信・Web上での画像掲載)

ISBN978-4-253-32007-8

デジタル版 2024年発行

製作所 デジタルカタパルト株式会社

<https://www.digital-catapult.com>